

## 令和2年度 JAM 茨城シニアクラブ第18回総会報告

令和元年11月26日

JAM 茨城シニアクラブ 副会長 井上純一

令和元年11月13、14日の2日間にわたり 福島県須賀川市『快晴の湯 芹沢温泉』で JAM 茨城シニアクラブ第18回総会が開催されました。傘下の会員計15名で東京製綱6、JVCKW（高石、高田、熊谷、井上）4、アイメテカノジ-3、日本ファイリング2が参加。来賓として JAM シニアクラブ 本部の大野事務局長が参加されました。



13日の行程は神立駅を10:00に出発、途中近くの陸橋で東京製綱会員と齋藤事務局長が社内の飲み物やツマミを乗せて全員が揃い、国道6号から高速道千代田石岡ICから常磐高速に乗り那珂IC経由して昼食の里見山桜に到着。昼食後総会場所である須賀川市の『快晴の湯 芹沢温泉』に到着しました。

到着後早々に総会が行われ、司会の井上副会長進行のもと事務局案の岡村副会長を議長に選出し、高石会長挨拶の後、来賓の JAM シニアクラブ本部大野事務局長より挨拶を頂きました。

この後岡村議長の議事進行により、総会に上程された2019年度活動報告、会計報告が齋藤事務局長より行われ、引き続き高田会計監査より監査報告が行われ、適正に処理されているとの報告があり、いずれも満場一致で承認されました。

引き続き齋藤事務局長より2020年度活動方針案、さらに齋藤事務局長より予算等議案の各議案そして2020年政策実現への取り組みまた核廃絶1000万人署名推進等を、満場一致で拍手で承認・可決され、総会を終了しました。

総会后入浴そして第二部の懇親会は、齋藤事務局長の司会で始まり、岡村副会長の音頭で乾杯。一年振りの総会での再会を喜び合い話も弾んで、それぞれカラオケの自慢の歌を披露し合いながら、楽しい一時を過ごしました。

翌14日午前9時『快晴の湯 芹沢温泉』前にて集合写真を撮り、その後全員バスに乗りして最初の立ち寄り先、須賀川市の牡丹園に行き丁度見頃の紅葉や寒牡丹を鑑賞しました。その後、先日豪雨の傷跡も生々しい乙字ヶ滝を訪れ、まだ流量の多いこじんまりしたナイヤガラ滝を思わせる景色を楽しみました。さらに次の昼食場所の袋田の滝を訪れ、名物のこんにゃくとけんちんうどんの昼食後、いくらか早い紅葉の豪快な滝を鑑賞した後、一路神立へとバスに揺られながら無事帰宅しました。